



## 【自主 敬愛 勇健】～生徒も教師も生き生きと活動する学校～

### ＜丸子北中学校区・幼保小中連携会議から＞～北中の授業を見ていただきました～

幼保小中連携会議は、期日は異なりますが、上田市内すべての中学校区で定期的に開催されています。会議の中では、子どもたちの活動する姿を通して、発達段階に応じた指導・支援の方法や内容を検討したり、園と小中学校の子どもたちが交流を深められる取組などを考え合ったりしています。丸子北中学校区では年間4回の会議を計画し、今年度最後の会議を、1月28日(水)に本校を会場として開催しました。丸子北中学校区の会議には、依田保育園、長瀬保育園、ちぐさ幼稚園、塩川保育園、塩川小学校、丸子北小学校、丸子北中学校の園長と校長が参加し、話し合いをしています。

さて、参加された先生方に、本校の授業を参観していただき、感想をいただいているので、下記に記載します。（※園長先生方からのご感想が多いです）

- ・校舎内の環境がとてもきれいに整っています。教室にゴミなども落ちてることなく、快適な環境がつくられています。教室に光がよく入っていて明るいです。この環境も学習する生徒には大切です
- ・教室の廊下がよく磨かれて光っています。掲示してある清掃のキーワードが示しているように、生徒が伝統的に清掃に力を入れて取り組んでいることが分かります。機会があったら、生徒の清掃の様子を見てみたいと思いました。
- ・階段のイラストや2階に展示してある美術作品がとても素敵でした。中には傑作と言ってもよいほどレベルの高い作品がありました。1年生の作品「心の空を描く」が素敵で、見入ってしまいました。時間があればじっくりと一作品ずつ鑑賞したいと思いました。北中生の優れた創造力に感心しました。各教室の内外にも生徒の作品が大事に飾られています。この環境も学習しやすい雰囲気をつくり出しているのだと思います。
- ・幼い頃の様子を知っている生徒が何人かいいました。目が合うと驚いた顔をしてくれて、懐かしかったです。体も大きく成長していく驚きました。さらなる今後の成長が楽しみです。
- ・体育の授業と教室内の授業で生徒の服装が異なることに、中学生らしさを感じました。けじめのある規律正しい生活ができている生徒たちだと思いました。
- ・どの生徒も落ち着いて学習に取り組めています。1年生の元気な様子が見られて安心しました。
- ・社会科の授業は先生によって学習形態が異なっていました。他の教科もそうだと思いますが、個別学習を取り入れたり、グループ学習を取り入れたりと、教科担任の先生方が生徒の実態や学習内容によって学習形態を変えていると思います。先生方が工夫をしながら授業をされている努力を感じました。
- ・生徒は先生の話をよく聞き、仲間と楽しそうに学習していました。先生方と生徒との関係がよいこともこのような姿の要因となっていると思います。

幼保小中連携会議では、お子さんの成長に役立てていただくことをねらいとして、お便り『よだがわ』を毎年発行しています。今年度は11月に発行していますので、今一度お目通しいただきたいと思います。

感想の中にも記載してありますが、園や小学校の先生方に、生徒の学習の様子についてはもちろんのこと、校舎内の環境についてもお褒めいただきました。生徒とともに誰もが生活しやすいきれいな環境をこれからもつくっていきたいと思います。

※階段のイラストも掲載したかったのですが、著作権の関係で掲載できませんでした。ご容赦ください。



北中清掃の目標

3年生の作品

輝いている廊下

2年生の作品

1年生の作品